

令和5年度 公益財団法人 千葉市文化振興財団 事業計画

1 基本方針

当財団の目的である「市民文化の向上」・「男女共同参画社会の形成促進」を図るため、「文化振興事業」及び「男女共同参画事業」を展開し、市民文化の形成に寄与します。

文化振興事業については、千葉市が平成28年3月に策定した「第2次千葉市文化芸術振興計画」の理念とする「個性豊かな新しい千葉文化の創造」を実現するため、基本目標である、「個性 伝統的な地域文化や遺産の継承を基本に、千葉らしさという文化的個性の形成をめざす」「世界性 世界的・国際的なイベントとの関わりを契機に千葉文化を発信し、国際的な交流をめざす」

「協働 市民主体を基本に、企業や教育機関等と行政が協働して新しい千葉文化の振興をめざす」の3つの目標達成に寄与するため、様々な事業展開を行ってまいります。

また、男女共同参画事業については、千葉市が令和5年3月に策定した「第5次千葉市男女共同参画ハーモニープラン」において「あらゆる分野における女性の活躍」、「安全・安心で自分らしい暮らしの実現」「ワーク・ライフ・バランスの実現」「人材の育成と理解の促進」の4つの基本目標を示し、「政策・経営方針決定過程への女性の参画拡大」などを重点施策としています。

これらの計画を踏まえ、行政を補完、代替、支援する組織としての機能を充分に發揮し、施策に関わる既存事業の充実と新たな事業の展開を市民・企業・各種団体との協力体制のもと着実に進めてまいります。

文化施設の運営については、千葉市民会館では、千葉市の示す「実演芸術の鑑賞を通じて、文化に対する市民の興味を喚起し、さらに理解を深めるとともに、文化団体等の大規模な発表の場として、市民の文化芸術活動を支援していくこと。」をビジョンに掲げ、「文化芸術鑑賞の中心的役割」を担い、また、千葉市文化センターでは、「市内の文化芸術に関する情報を収集・発信するとともに、相談業務や交流の場の創出や長期継続的な取り組みによる実演芸術の創造事業等を行うことにより、市民の多様な活動を支援すること。」をビジョンに掲げ、「市の文化振興の拠点」として、それぞれの特性を活かした多様な文化振興事業を企画・実施することで、両施設の活性化と利用者の利便性や快適性の向上に努めてまいります。

千葉市男女共同参画センターの運営については、千葉市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、セミナールーム等を活用した講座をはじめ、幅広い男女共同参画推進のための事業展開を図るとともに、市民・事業者の男女共同参画に関する自主的な活動を支援し、市内各所での事業展開を進めてまいります。

2 経営改善計画の取組

平成26年度に実施された千葉市包括外部監査の意見などを踏まえ、平成28年度に策定した「第3次経営改善計画」に、引き続き取り組んでまいります。

3 事業の重点取組

(1) 文化振興事業

千葉市の「第2次文化芸術振興計画」において戦略的視点としている、「市民主体」「子ども・若者」を柱に5つの基本施策により事業を展開してまいります。

補助事業においては、若者の音楽文化を振興するため、高校生バンドなどの音楽活動を支援する「Cフェス」を実施するほか、子どもたちが身近な場所で文化芸術に触れられるよう、幼児を対象とした「こどもミュージックプロムナード」を継続して実施します。

また、市民会館、文化センターの指定管理事業、企画提案業務では、市民会館において、幅広い年代が文化芸術に触れられる鑑賞型公演を実施するほか、文化センターでは、幼児から小学生を主な対象に「キッズフェスタ」を始め、小中高生対象の「ダンスワークショップ」、シニア世代対象の「舞台芸術いきいき講座」などの事業を継続して実施します。

さらに、市民が主体の「千葉市民創作ミュージカル」を実施するほか、千葉市にゆかりのあるアーティストの登録制度「アーティストバンクちば」では、自治会や企業等が実施する文化芸術活動にアーティストを積極的に紹介するなど、引き続き地域との連携を図ってまいります。

(2) 男女共同参画事業

千葉市の「第5次千葉市男女共同参画ハーモニープラン」における基本目標・施策の方向性を踏まえ、重点施策等に基づく啓発事業や情報発信の充実・強化に取り組み、拠点施設である男女共同参画センターでの事業展開とともに、地域や市民団体、教育機関等、多様な地域資源との連携・協力により、市内各地域での男女共同参画社会の形成に資する学習機会や情報の提供に努めてまいります。

4 事業計画の内容

(1) 補助事業

- ・ 地域文化活性事業は、音楽文化の振興・普及を図るとともに千葉市の文化度や知名度を高めるため「ベイサイドジャズ千葉」を実施します。
- ・ こども若者文化支援事業は、高校生の音楽活動を練習から成果披露まで支援する「Cフェス」と千葉市内の子どもが文化芸術を身近に感じられるよう幼児を対象とした「こどもミュージックプロムナード」を実施します。
- ・ 文化芸術普及事業は、身近な場所で気軽にプロの演奏に触れるこことできる「ワンコインコンサート」、千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞の受賞者を多くの市民に紹介する「新人賞サポートプログラム」を実施します。

事業名		目的	実施内容
1 地域文化活性事業	ベイサイドジャズ 2023千葉 (事業予算 12,670 千円)	音楽文化の振興・普及を図るとともに街の賑わいと千葉市の文化度・知名度を高める。	(1) カリア de ジャズ LIVE 会場: コミュニティセンターほか 回数: 6回 (2) ジャズクルージング 会場: クルーズ船 回数: 2回 (3) ジャズコンペティション 会場: 市民会館 小ホール 回数: 1回 (4) スペシャル 2DAYS コンサート 会場: 文化センター アートホール 回数: 2日間 (5) 演奏動画で集まろう 配信: 専用ホームページ

事業名		目的	実施内容
2 こども若者文化支援事業	Cフェス (事業予算 1,100 千円)	高校生音楽バンドグループなどを対象に練習から成果披露までを支援することで、若者文化の賑わいを創出する。	(1) Cフェス2023 会場：文化センター アートホール 回数：1回 (2) Cフェスサポート 会場：文化センター スタジオⅡ 回数：各組2回 (3) Cフェスストリート 配信：専用ホームページ
	こどもミュージックプログラム (事業予算 990 千円)	多くの幼児を対象に千葉市ゆかりの演奏家やアーティストバンクちばの登録アーティストにより生演奏からワークショップを体験することで、文化芸術に親しむ機会を提供する。	会場：市内幼稚園 回数：12回
3 文化芸術普及事業	ワンコインコンサート (事業予算 1,479 千円)	ワンコインで気軽にプロ演奏を聴く機会を提供することで文化芸術に親しむ市民の裾野を広げる。	会場：コミュニティセンターほか 回数：12回
	新人賞サポートプログラム (事業予算 968 千円)	千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者の活動の機会を提供し、文化芸術の普及に努める。	会場：市民会館 小ホールほか 回数：4回

(2) 指定管理事業

千葉市の指定を受けて管理運営する施設・管理主体・指定管理期間

ア. 千葉市民会館・千葉市文化センター

公益財団法人 千葉市文化振興財団

指定管理期間：令和3年度～令和7年度

イ. 千葉市男女共同参画センター

ハーモニープラザ管理運営共同事業体

指定管理期間：令和2年度～令和6年度



千葉市民会館

～文化芸術鑑賞の中心的施設～



1 運営方針

「文化芸術鑑賞の中心的役割」としてのミッションを推進するため、指定管理事業として、幅広い年齢層を対象にした公演を実施するほか、様々なジャンルの公演を共催事業として実施することで、文化に対する市民の興味を喚起します。

また、文化活動や発表の場として、利用者に満足いただける施設運営に努めます。

- 企画提案業務及び自主事業は、次のテーマを掲げ、千葉市の文化振興に寄与する事業を行います。
 - ・創造性、企画性の高い公演の提供
 - ・利用者等のニーズに対応した公演の提供
 - ・舞台芸術鑑賞の機会の提供
- 施設管理業務は、継続的な利用を可能とするため、老朽化した施設の適切な維持管理と清潔感のある快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めます。

2 事業計画

開館50周年を迎える市民会館では、文化芸術鑑賞の中心的役割として、中核ホールの特徴を活かし、優れた芸術に触れ感動を味わうことのできる「舞台芸術鑑賞事業」のほか、民間事業者との共催により幅広い年齢層を対象にした公演を開催し、市民に鑑賞の機会を提供します。

事業名		目的	実施内容
1 舞台芸術鑑賞・参加体験部門	舞台芸術鑑賞事業 市民鑑賞公演 (事業予算 1,294千円)	魅力的な鑑賞プログラムの実施により、市民に文化芸術に親しむ機会を提供する。	優れた舞台芸術を幅広い年代の市民が楽しめる公演を実施する。 会場：大ホール 回数：1回
	舞台芸術鑑賞事業 フォーシーズン公演 (事業予算 963千円) 	魅力的な鑑賞プログラムの実施により、市民に文化芸術に親しむ機会を提供する。	年間を通して気軽に鑑賞できる公演を実施する。 会場：小ホール 回数：4回
2 文化芸術支援部門	文化活動支援事業 ホールで思いっきり練習してみよう (事業予算 29千円)	文化団体等に活動機会を提供し市民会館施設利用の促進に繋げる。	本格的な舞台で練習の機会を提供する。 会場：大・小ホール 募集数：3団体

事業名		目的	実施内容
3 文化芸術協働・発信部門	文化情報発信事業 (事業予算 6 千円)	市民へ文化芸術等の情報発信を行い、文化芸術活動の促進を図る。	(1) SNS 情報発信 Twitter・facebook (2) Hall Now ブログによる施設情報等の発信。
4 自主事業	共催事業 (事業予算 949 千円)	創造性、企画性の高い、実演芸術公演を提供する。	様々なジャンルの舞台芸術公演を民間事業者等と共に、年間 18 公演実施予定。

3 施設管理業務

(1) 開館日・開館時間

年末年始の休館日を除き、通年開館を実施します。

(2) 施設貸出業務

- ① 施設利用者の目線に立った接客等を行い利便性、安全性の向上に努めます。
- ② 各種問合せや施設見学への対応など、利用者が円滑に催し物等を実施できるようサポートします。
- ③ ホール等に割引料金制度を設定し、利用促進を図ります。

(3) 施設維持管理業務

開館から 50 年を経過し、老朽化している施設の予防保全に努め、市民の皆様が安心して利用できるよう、建築設備保守管理業務、清掃業務、警備業務、舞台機構等の保守点検業務等、備品等保守管理業務を実施するとともに、館内巡回による設備の不具合の早期発見に努め、施設環境を適正に維持します。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、国・自治体からの要請及び各種ガイドラインに則り、適切な運営を行います。

(4) 災害時の備え

千葉市から指定された避難所として、災害時には千葉市と協力し、避難者の受入を迅速に対応できるよう万全の準備と備蓄品の管理に努めます。

千葉市文化センター

～千葉市の文化振興の拠点施設～



1 運営方針

千葉市の文化振興の拠点施設として、アーツステーションを中心に市民団体・文化団体との協働による市民主体の文化活動の拡大に努めるほか、情報の収集と発信の充実を図ります。

また、施設を活用した文化事業を実施し、市民が気軽に文化芸術に触れる機会を提供します。

施設の管理運営においては、設備等の機能保全に努め、一層の利用環境整備を図ります。

- 企画提案業務及び自主事業は、次のテーマを掲げ実施します。
 - ・長期継続的な実演芸術の実施
 - ・文化を担う人材の育成
 - ・文化芸術の情報収集と発信
- 施設管理業務は、施設の適切な維持管理と清潔感のある快適な環境を提供し、利用者の利便性の向上に努めます。

2 事業計画

文化振興の拠点施設として、文化センターの各施設の特徴を活かしたイベントを実施するとともに、アーツステーションを中心に、市民の文化活動の育成・支援、文化団体等と協働した事業を実施するほか、文化情報の収集と発信の充実を図ります。

事業名		目的	実施内容
1 舞台芸術鑑賞・参加体験部門	舞台芸術体験事業 キッズフェスタ (事業予算 1,209 千円)	子どもに舞台芸術の魅力を感じてもらい、舞台芸術活動のきっかけ作りを提供し、将来の担い手の拡大を図る。	子ども向けの文化芸術イベントを実施する。 会場：アートホール スタジオⅠほか 回数：1回
	舞台芸術体験事業 舞台芸術いきいき講座 (事業予算 445 千円)	コンサートだけでなく、楽曲、楽器など解説を交えた講座として開催し文化芸術に親しむ市民の裾野を拡大する。	シニア世代を対象に講座を実施する。 会場：アートホール 回数：2回
2 文化芸術育成部門	文化芸術創造事業 舞台芸術創造ワークショップ＆ライブ (事業予算 846 千円)	小学生から高校生までを対象としたワークショップを実施し、若者たちで創り上げる芸術文化を支援する。	H I P H O P ダンスワークショップを実施する。 会場：アートホール 第2リハーサル室 回数：ワークショップ 6回 発表会 1回
	文化芸術創造事業 若者文化創造プログラム (事業予算 1,626 千円)	学生を対象とした文化芸術を創出する講座を行い、舞台芸術の担い手になるきっかけ作りをする。	会場：セミナー室 回数：1回

事業名		目的	実施内容
3 文化芸術支援部門	文化芸術育成事業 アートマネジメントプログラム (事業予算 257 千円)	市内の文化イベント等で活動するアートマネージャーの育成を図る。	参加型のワークショップ形式で開催する。 会場：スタジオ I 回数：1回
	文化芸術育成事業 スタートアップ・チャレンジ (事業予算 88 千円)	文化イベントを企画する市民の育成を図る。	市民企画を募り、審査により選定した企画を実施する。 会場：スタジオ I 募集数：2企画
	文化芸術推進事業 文化芸術推進プログラム (事業予算 259 千円)	高齢者、障害者など幅広い市民が文化芸術を享受できる機会を創出する。	手話通訳者をテーマにした映画の上映と座談会を実施する。 会場：セミナー室 回数：1回
	文化活動支援事業 ホールで思いっきり練習してみよう (事業予算 29 千円)	文化団体等に活動機会を提供し文化センター施設利用の促進に繋げる。	本格的な舞台で練習する機会を提供する。 会場：アートホール 募集数：3団体
	文化活動支援事業 千葉市文化連盟運営支援 (事業予算 10 千円)	文化団体を支援し、活性化を促す。	千葉市文化連盟事務局の運営支援を行う。
伝統文化普及事業 伝統文化体験 (事業予算 499 千円)		伝統的な芸能を多くの市民に体験してもらえる機会を提供し伝統芸能の継承普及活動を行う。	茶道・華道・邦楽等の体験機会を提供する。 会場：アートホール、 市民サロン ほか 回数：1回

事業名		目的	実施内容
4 文化芸術協働・発信部門	文化情報発信事業 (事業予算 1,226 千円)	市民へ文化芸術の情報発信を行い、文化芸術活動の促進を図る。	(1) Web 版文化情報発信 市内文化施設等のイベント情報を収集し発信する。 (2) SNS 情報発信 Twitter・facebook (3) Hall Now ブログによる施設情報等の発信。 (4) 文化情報誌発行 アーティスト等の紹介や文化情報など Web 版「あでるは」を発行する。 回数：4回
	文化芸術協働事業 よろず相談 (事業予算 24 千円)	文化芸術に関する相談に対応し、市民の文化活動の促進を図る。	文化活動を行っている団体や個人などが舞台公演やイベントなどの文化芸術に関する相談を行う。
	文化芸術協働事業 文化交流ネットワーク (事業予算 40 千円)	アーティストとの交流やアーティスト同士による新たな文化芸術活動の創出に繋げる。	文化活動を行っているアーティストの情報を案内するほか、文化芸術に関する助成・支援情報を提供し交流を図る。
	文化芸術協働事業 連携・協働公演 (事業予算 169 千円)	連携や協働によって新たな文化芸術活動を生み出す基盤をつくる。	文化団体等と連携し、4回程度のコンサート等を開催する。
5 千葉文化創造部門	千葉文化創造事業 市民創作プロジェクト (事業予算 13,392 千円)	多くの市民に対し気軽に文化芸術活動に参加できる機会を提供する。	市民創作ミュージカル「千年天女」の上演に向けた稽古と発表公演を実施する。 会場：市民会館大ホール スタジオⅠほか 回数：稽古 27 回 公演 2 回

事業名		目的	実施内容
5 千葉文化創造部門	人材活用促進事業 アーティストバンクちば運営 (事業予算 482 千円)	アーティストバンクちば登録アーティストの情報発信と活動を支援する。	市内で活動するアーティストを登録し、市内のイベント等への出演調整を行う。
6 自主事業	共催事業 (事業予算 239 千円)	創造性、企画性の高い、実演芸術公演を提供する。	様々なジャンルの舞台芸術公演を民間事業者等と共に、年間 5 公演実施予定。

3 施設管理業務

(1) 開館日・開館時間

年末年始の休館日を除き通年開館を実施します。

(2) 施設貸出業務

- ① 施設利用者の目線に立った接客等を行い利便性、安全性の向上に努めます。
- ② 各種問合せや施設見学への対応など、利用者が円滑に催し物等を実施できるようサポートします。
- ③ ホール等に割引料金制度を設定し、利用促進を図ります。

(3) 施設維持管理業務

市民の皆様が安心して利用できるよう、建築設備保守管理業務、清掃業務、警備業務、舞台機構等の保守点検業務等、備品等保守管理業務を実施するとともに、館内巡回による設備の不具合の早期発見に努め、施設環境を適正に維持します。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、国・自治体からの要請及び各種ガイドラインに則り、適切な運営を行います。

千葉市男女共同参画 センター



1 運営方針

男女共同参画社会の形成に向けて、男女平等と人権の尊重や女性活躍の推進、安全で自分らしい暮らしの実現、社会や家庭における性的役割分担意識の解消など、幅広い視点から意識の醸成に資する各種事業を教育機関等と連携協力し実施するとともに、地域への出張講座など市民がより参加しやすい学習機会を提供してまいります。また、調査、情報、相談、研修、交流の男女共同参画センター5つの機能を活かし、男女共同参画社会の実現をめざす市民の皆様の学習や活動を支援する拠点施設としての運営に努めます。

2 事業計画

男女共同参画センターにおける5つの機能である「男女共同参画のための調査研究」、「情報の収集・提供」、「日常生活における悩み事の相談」、「各種の講座や啓発事業等の開催」、「市民や団体などの交流・啓発に関する支援」に基づく各種事業を実施します。

事業名		目的	実施内容
1 調査・研究事業	(事業予算 2,481 千円) <p>男女共同参画センターは、あなたのための施設です 千葉市男女共同参画センターは、男女が社会的に対等な 権利を有し、責任を分かち合う「男女共同参画社会」 形成のための拠点施設です。 当センターは、市民の方の様々な活動や学習を 支援するために調査／情報／相談／研修／交流の 5つの機能があります。</p>	アンケート調査によるデータの収集・分析や課題・テーマに基づく考察等を行い、社会状況や市民意識の動向、男女共同参画推進施策の影響等を把握し、市の計画や施策への反映により男女共同参画社会の推進を図る。	(1)調査事業 市民の男女共同参画に関する実態を把握し、男女共同参画社会実現のための具体的な施策に活かす基礎資料を得るものとする。 結果は報告書冊子を作成し、ホームページにおいても公表する。 (2)研究事業 男女共同参画に関する研究を実施する。

事業名		目的	実施内容
2 情報収集・提供事業	(事業予算 1,746 千円)  資料展示  しごと応援ナビここ  情報展示コーナー	男女平等・男女共同参画社会の推進等に関する図書資料をはじめ、女性活躍推進に係る各種情報を収集・提供するとともに、情報資料センター及び情報展示コーナー等において企画展示事業を行い、男女共同参画社会形成のための意識の向上に寄与する。	<p>(1) 情報資料センターでは市民への各種資料の貸出を行うとともに、主催事業等に関連する資料の特設展示を随時実施するほか、講座開催時の会場内への展示コーナー設置など、積極的な情報提供と資料の活用を図る。</p> <p>(2) 女性活躍推進のため、就労に関する情報として、ハローワーク・マザーズハローワーク等の求人関連及び職業訓練情報などを収集し、情報を提供する「しごと応援ナビここ」の充実を図る。</p> <p>(3) 国や市の男女共同参画週間特集や男女共同参画社会形成に関する意識啓発と周知のため、情報展示コーナーを活用し、各テーマによる企画展示を行い、効果的な情報提供を実施する。</p>

事業名		目的	実施内容
3 相談事業	(事業予算 10,399 千円)	<p>性別に関わる固定的役割分担などの社会状況や意識などからくる様々な問題・悩みに、自らが解決の糸口を見つけるための支援を行う相談窓口を設置。また、不安に思うことへの情報提供など、気軽に安心して利用できる機会も提供する。</p>	<p>(1) ハーモニー相談 (女性対象) 女性相談員が、電話又は面接による相談に対応し、情報提供など自立に向けての支援を行う。 ・女性のためのキャリア相談 ・つながりサポートルーム</p> <p>(2) 男性電話相談 男性相談員が家庭や仕事、生き方、人間関係、心や体のことなどについて悩んでいる方を対象に、電話による相談に対応する。</p> <p>(3) チャットボットによる情報提供 24時間365日的確な相談先を案内できるようHPにチャットボットを設置する。</p>

事業名		目的	実施内容
4 研修・学習事業	<p>(事業予算 2,776 千円)</p>  <p>女性のための起業入門 (セミナールーム)</p>  <p>女性のための就職応援講座 (マザーズハローワーク)</p>  <p>男女共同参画講座 (蘇我コミュニティセンター／モニープラザ分館) ※写真は令和4年度実施講座より</p>	各種講座等の実施により、男女共同参画社会への認識と理解を深める。	<p>(1) 女性活躍推進事業 ・女性チャレンジ応援セミナーほか 会場:セミナールームほか 実施数: 9 講座</p> <p>(2) 平等・人権教育推進事業 ・若者のためのデートDV予防講座ほか 会場:公民館ほか 実施数: 9 講座</p> <p>(3) 健康・性理解促進事業 ・女性のための健康セミナーほか 会場:公民館ほか 実施数: 5 講座</p> <p>(4) 男女共同参画防災啓発事業 ・女性が力を發揮するための防災セミナーほか 会場:セミナールームほか 実施数: 3 講座</p> <p>(5) ワーク・ライフ・バランス支援事業 ・家庭生活における参画講座ほか 会場:公民館ほか 実施数: 8 講座</p> <p>(6) 男女共同参画理解促進事業 ・さんかくカレッジ ほか 会場:生涯学習センターほか 実施数: 8 講座</p>

事業名		目的	実施内容
5 交流・啓発事業	(事業予算 1,420 千円)  ちば男女・みらいフォーラム  情報誌「みらい」  ハーモニーサロン ※写真は令和4年度実施講座より	男女共同参画に関する情報提供や啓発事業、市民・団体相互の交流・連携の機会を提供し、意識の醸成と市民活動の活性化を支援する。	<p>(1) 男女共同参画週間事業 「ちば男女・みらいフォーラム 2023」の開催（12月） • 講演会など • フレンドシップ事業 • 特集展示ほか</p> <p>(2) 情報誌「みらい」の発行 (年2回)</p> <p>(3) 男女共同参画センター通信 「さんかく」の発行 (年6回)</p> <p>(3) 「映像セミナー」 男女共同参画や人権等に関連する映像資料を活用した視聴覚学習 会場：セミナールーム</p> <p>(4) 「ハーモニーサロン」 男女共同参画に関するテーマミーティング 会場：交流コーナーほか</p> <p>(5) 「おやこのじかん」 父親の育児参加、家族のコミュニケーションづくり。 会場：ワーカルーム</p> <p>(6) 自主活動への支援 • 団体活動への支援、交流機会の提供。 • フレンドシップ登録制度（団体・個人） • 団体等との連携事業</p>

事業名		目的	実施内容
6 自主事業	(事業予算 400 千円)  親子ふれあい事業  働く人のリフレッシュ事業  働く女性のためのスキルアップ	多様な市民が参加しやすい事業を提供するとともに、男女共同参画センターの機能や取組の周知など、男女共同参画社会の推進に繋げるための情報提供の場として活用する。	(予定) <ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい事業 ・働く人のリフレッシュ事業 ・働く女性のためのスキルアップ講座 等

3 施設管理業務

- (1) ハーモニープラザ内の施設として、建物は共同事業体と一体で管理し、市民が安心して利用できるよう、適正な維持管理を行います。
- (2) 利用者の安全や所管諸室の管理運営に支障をきたさぬよう、日常的な点検を実施し、利用環境の適正化に努めます。
- (3) 事業実施や業務運営に支障のないよう、所管諸室の保有備品の適正な管理に努めます。

(3) 独自事業

千葉市文化振興財団の賛助会員を拡大するために、新規の賛助会員を募集するほか、会員にはイベント等の情報提供として「賛助会員だより」を発行します。

事業名	目的	実施内容
賛助会員募集 (事業予算 440 千円)	財団事業に賛同する会員を募り、財団の運営資金の一部とし、市民文化の向上に努める。	各館受付窓口や各公演等の会場で、新規賛助会員の募集活動を積極的に行う。 「賛助会員だより」を発行し、文化イベント情報等を提供する。 (年会費) ・個人会員 1 口 2,000 円 ・法人会員 1 口 10,000 円 随時受付